

招待者氏名 74% 黒塗り

情報公開請求に内閣府

安倍元首相国葬

昨年九月に東京・日本武道館で営まれた安倍晋三元首相国葬に関する情報公開請求したところ、共同通信が内閣府に招待者名簿などを情報公開請求したところ、74%の氏名が黒塗りだった。安倍氏と交友があった著名人を含む「遺族・遺族関係者」は96%が、元国会議員は100%が不開示だった。政府は国葬を内閣府設置法上の「國の儀式」とし、約十二億円の経費を全額国費で賄っている。公費の使い道として透明性が問われそうだ。

開示されたのは各省庁宛て参列者の推薦選考依頼書、推薦基準、各省庁の回答、省別推薦名簿、全体名簿など九十六種類千九百九十九枚。全体名簿は事前・当日の出欠、推薦省庁、氏

名、役職の各項目が一覧で開示されたのは各省庁宛て参列者の推薦選考依頼書、推薦基準、各省庁の回答、省別推薦名簿、全体名簿など九十六種類千九百九十九枚。全体名簿は事前・当

とめた各國政府代表らは含

まない。松野博一官房長官

は昨年十月、参列者数は外

国からの七百三十四人を含

め、全体で四千百七十人だ

った。うち出席者は三千四百

三十六人。外務省が取りま

ったと発表している。

全体名簿には区分があり

	招待者数	黒塗り割合
全 体	6175人	74%
葬儀関係者等	105	0
国会議員	604	0
元国会議員	1104	100
地方公共団体	322	0
副大臣・政務官等	51	0
立法・行政・司法関係	673	63
各界代表	2101	91
報道関係	38	100
遺族・遺族関係者	1177	96

※外務省が取りまとめた各國政府代表らは含まない

内閣府は氏名不開示の理由について、情報公開法の規定に沿い「同じ属性にありながら推薦されなかつた者が明らかになる」「業務の適正な遂行に支障を及ぼす恐れがある」と文書で説明した。

最も多かったのは各界代表の二千百一人だった。国立大学学長や独立行政法人理事長などを除く91%が黒塗りとされた。

内閣府は氏名不開示の理由について、情報公開法の規定に沿い「同じ属性にありながら推薦されなかつた者が明らかになる」「業務の適正な遂行に支障を及ぼす恐れがある」と文書で説明した。

①閣僚や政党代表を含む葬儀関係者等②国会議員③元国会議員④地方公共団体⑤副大臣・政務官等⑥立法・行政・司法関係の各界代表⑦報道関係⑧遺族・遺族関係者一と整理されていた。遺族・遺族関係者の招待の岩手、宮城、福島県内の市長らで、計四十五人にどどある。プロ野球ソフトバングルの王貞治球団会長や巨人の原辰徳監督ら参列が当日確認された著名人もいるが、黒塗りにされたようだ。

各区分のうち招待者数が

首相秘書室を務めた省庁幹